

サイトを閲覧いただく際には、クッキーの使用に同意いただく必要があります。

ミャンマーの混乱から逃れる避難民を守り、 支えるために

/ 12 ページ

避難する人々を保護するため、今すぐ、ご支援ください



緊急支援にご協力ください



ミャンマーのシャン州にて避難民に援助物資を支給するスタッフ
UNHCRは現地で逃れて来る避難民に緊急支援を実施しています

このウェブサイトではサイトの利便性を向上させるために、クッキーを使用します。詳細はプライバシーポリシー (/privacy) をご覧ください。 © UNHCR

避難する人々を保護するため、今すぐ、ご支援ください

緊急支援にご協力ください

日本でも報道されているように、2021年2月、ミャンマーでの混乱が激しさを増し、ミャンマー全土での市民に対する無差別な暴力、国境地域でのミャンマー軍と少数民族武装勢力の争いが再度ぼつ発。2021年末にはタイ国境付近等で混乱がさらに深刻化し、2022年4月4日現在、推定**90万8000人の避難民が国内で、推計約100万人の難民・庇護希望者が国外で避難を強いられています。**



モンスーン豪雨に襲われた地域で避難生活を送る人々



ミャンマー国内で支援活動を実施するUNHCR職員

事態の悪化により、**多くの命が奪われ、保健や通信といった重要な公共サービスが停止され、そして多くの家族が、着の身着のまま避難を強いられています。**ミャンマー南部のカレン州等は2021年夏、**モンスーン豪雨**に襲われ、また国内では**新型コロナウイルスの感染件数が増加傾向**、情勢不安による食料難も深刻化し、多くの避難民に迅速な支援が急務です。

UNHCRはパートナー団体、地元コミュニティと協力し、現地で救援活動に日夜尽力しています。支援を必要とする家族を守り、支えるため、**今すぐ、ご支援ください。**

ミャンマー国内／国外で逃れる避難民

● **90万8000人**

2022年4月4日時点での、ミャンマー国内避難民（internally displaced persons: IDPs）の推定人数

**• 56万
1000
人**
 2021年
 2月1日
 以降、
 ミャン
 マー国
 内で避
 難をす
 る人々
 の推定
 人数



• 98万人
 2020年12月31日時点での、ミャンマーから隣国へ逃れている難民・庇護希望者の人数

今すぐ、寄付・募金する

UNHCRの救援活動

UNHCRの緊急援助チームはパートナー団体、地元コミュニティと連携して、命を守る援助を提供するため、家を追われた人々を保護するため、現地で以下のような緊急援助活動を実施しています。



現地で救援物資を配布するUNHCR職員

- 避難民への保護体制の強化、避難民へのインタビューの実施
- 蚊帳、石けん、寝袋といった緊急援助物資の提供
- テント、防水ビニールシート、竹製のポールといった生活に必要なシェルター用品の提供
- 現状と緊急のニーズを把握するための、避難民や受け入れコミュニティとのコミュニケーション
- インド、タイといった隣国における難民への人道支援の手配

今すぐ、寄付・募金する

ミャンマー近隣の国々はこの何十年にもわたって、難民に保護と支援を行ってきたという長い歴史があります。ミャンマーの状況の悪化に伴い、故郷を追われたすべての人の命を守るための人道的支援の継続をUNHCRは各国に呼びかけます。

UNHCRとパートナー団体は、域内全土で難民が必要な保護を確実に受けられるよう、現地当局にさらなるサポートを提供する準備を進めています。

ジリアン・トリッグスUNHCR高等弁務官補（法務）

動画：ミャンマーの現地UNHCRスタッフから、ご支援のお願い



混乱が一層広がり、さらに多くの人々が避難を強られる事態に備え、UNHCRは援助活動を迅速に進めています。また、この混乱はすでに避難を強いられ、長期に及び故郷ミャンマーへの帰還を望んでいる100万人以上の難民にも大きな衝撃を与えました。

しかし、UNHCRは2022年のミャンマーでの支援活動として3億8099万米ドル（約403億8490万円）を必要としています。ミャンマーと隣国における援助資金は著しく不足しており、厳しい状況に置かれています。皆様のご支援によって、UNHCRはミャンマーの国内外で避難を強いられている人々の命を守る支援活動が可能となります。どうぞ、今すぐ、ご支援ください。

UNHCRと共に、難民を支援する



ルワンダ難民を訪問する緒方元高等弁務官

UNHCR（国連高等難民弁務官事務所）は、難民の命を守り、保護する機関です。

UNHCRは、シリア・アフガニスタン・南スーダンなど世界中で家を追われた難民・国内避難民を支援・保護し、水や食料、毛布などの物資の配布や、難民キャンプなど避難場所の提供、保護者を失った子どもの心のケアなど、最前線で援助活動に尽力しています。1991年から10年間、緒方貞子さんが日本人として初めてUNHCRのトップである国連難民高等弁務官を務めました。

※紛争や迫害などのため命の危険があり、国外へ逃れた人を「難民」、国内で避難している人を「国内避難民」と呼びます。

皆様のご支援でできること



毎月1,500円のご寄付

女性の尊厳を守る衛生キット15人分



毎月3,000円のご寄付

暗くなっても安心して出歩ける携帯用ソーラーランプ15個



毎月5,000円のご寄付

緊急用シェルターと救援物資3家族分

- 当協会へのご寄付は、税控除（税制優遇）の対象になります。お送りする領収証は確定申告にご利用いただけます。
- ご支援者の皆様にはメールニュース、活動報告等を送らせていただき、難民支援の「今」、そしてUNHCRの活動を報告させていただきます。
- Webでご寄付いただく際の皆様の個人情報はSSL暗号化通信により守られております。

*皆様のご支援は、UNHCRが最も必要性が高いと判断する援助活動に充当させていただきます。

(/)
個人の方へ 法人の方はこちら
皆様からのご寄付によって多くの命が助かります。

毎月寄付	今回だけ寄付
↑ 水・食糧の供給から住居、医療、教育まで、長期的に難民を支えるには、 毎月のご支援 が欠かせません。ぜひ、ご検討ください	
1,500円/月	
3,000円/月	

ご支援者の皆様にはメールニュース、活動報告等を送らせていただき、難民支援の「今」、そしてUNHCRの活動を報告させていただきます。

皆様の個人情報はSSL暗号化通信により守られております。

申込情報を確認する

ご注意 - 必ずお読みください -

- ご寄付の受領日は、当協会が決済代行会社を通じて受領した日となります。
詳しくは[こちら](/supporters/receipt) (/supporters/receipt)をご確認ください。
- 原則として、ご寄付受領日から約2週間でご寄付領収証お送りいたします。ご寄付受領日は、カードご利用日と異なりますのでご注意ください。
- 緊急事態が発生した場合など、多くのご支援をお寄せいただいた場合、領収証の発送に通常よりお時間をいただくことがございます。
予めご了承ください。
- 毎月のご支援プログラムへのご参加をいただいている方には、今回の都度ご寄付、臨時のご寄付分等も含め、1年分のご寄付を年間領収証におまとめしてお届けいたします。

[サイトマップ \(/SITEMAP\)](/sitemap) [プライバシーポリシー \(/PRIVACY-POLICY\)](/privacy-policy) [使用規定 \(/TERMS\)](/terms)

Copyright© Japan for UNHCR. All Rights Reserved.

